

本 田 生 育 調 査

能美根上地区

2020

南加賀農林総合事務所
(5月28日現在)

1 生育調査

19.475	区	草 丈					㎡当たり茎数					株当たり茎数					葉 令					調査場所	移植日	栽植密度	
		本年	前年	前年比	平年	平年比	本年	前年	前年比	平年	平年比	本年	前年	前年比	平年	平年比	本年	前年	前年比	平年	平年比			株/㎡	株/坪
ゆめみづほ	1	26.48	26.04	102	23.15	114	208.15	200.21	104	138.35	150	11.30	12.95	87	7.99	141	6.14	7.11	86	6.50	94	川北町橘	5/2	18.4	60.8
平 均		24.90	24.50	102	23.00	108	172.70	178.00	96	147.10	119	10.00	11.40	88	8.60	118	6.10	7.10	86	6.60	93				
コシヒカリ	1	29.50	29.43	100	26.81	110	174.04	192.28	91	135.13	129	11.45	12.65	91	7.96	144	6.80	7.21	94	6.36	107	能美市秋常町	5/7	15.2	50.2
	2	21.35	26.20	81	26.01	82	71.44	87.69	81	104.74	68	4.05	4.85	84	5.94	68	5.56	6.28	89	5.69	98	川北町下先出	5/8	17.6	58.2
	33	31.60	32.76	96	—	—	114.11	85.07	134	—	—	6.40	8.40	76	—	—	5.60	7.48	75	—	—	能美市大長野町		17.7	58.4
平 均		27.00	28.40	96	26.80	101	127.00	162.10	78	130.10	96	7.70	9.80	78	7.40	101	6.00	6.80	89	6.10	99				
ひやくまん穀	1	25.80	28.10	92	27.13	95	88.32	148.67	59	111.30	79	4.85	8.25	59	6.40	76	5.74	6.08	94	5.56	103	小松市白江町	5/7	18.2	60.1
平 均		25.80	28.10	92	27.10	95	88.30	148.70	59	111.30	79	4.90	8.30	59	6.40	76	5.70	6.10	94	5.60	103				

2 生育概要

- ・草丈は、ゆめみづほが平年よりやや長く(平年比108%)、コシヒカリが平年並み(平年比101%)、ひやくまん穀は近年よりやや短い(近年比95%)。
- ・㎡あたり茎数は、ゆめみづほが平年よりやや多く(平年比119%)、コシヒカリが平年並み(平年比96%)、ひやくまん穀は近年より少ない(近年比76%)。
- ・葉数の展開は、ゆめみづほで平年より2日程度遅く、コシヒカリで平年より1日程度遅く、ひやくまん穀で近年より1日程度遅くなっている。
- ・藻やガスが発生しているほ場が散見されている。

3 病害虫発生状況

- ・一部でイネミズゾウムシの食害が散見される。

4 今後の管理

- ・藻やガスの発生が見られる場合は、ただちに軽い田干しを行い、根の活力を向上させる。
- ・過剰分げつ防止のため「中干し」は田植1か月後(5月末~6月初旬)から遅れずに実施する。
- ・補植苗については、葉いもちの発生源となるので早急に処分する。